# 企業物流短期動向調查 (NX総研短観) 調 査 結 果 (抜粋)

(2024年12月調査)

2025年1月



# 一 目 次 一

Ι.	調査の内容1
Π.	調査の結果3
	1. 調査結果の概要3
	2. 国内向け出荷量の動向 4
	3. 輸送機関利用の動向 10
	(1) 一般トラック11
	(2) 特別積合せトラック12
	(3) 宅配便13
	(4) 鉄道コンテナ14
	(5) 内航コンテナ・RORO船15
	(6) 国内航空16
	4. 輸出入貨物量の動向17
	(1) 外貿コンテナ -輸出18
	(2) 外貿コンテナ -輸入20
	(3) 国際航空 -輸出22
	(4) 国際航空 -輸入24
	5. 在庫量と営業倉庫利用の動向26
	(1) 在庫量 -原材料27
	(2) 在庫量 -製品28
	(3) 営業倉庫保管量29
	6. 運賃・料金の動向30
	(1) 一般トラック運賃31
	(2) 特別積合せトラック運賃32
	(3) 鉄道コンテナ運賃33
	(4) 内航コンテナ・RORO船運賃34
	(5) 国内航空運賃35
	(6) 営業倉庫保管料金36
	7. 物流コスト割合の動向

## I. 調査の内容

**目的**: 本調査は、足もとの出荷状況等を各企業(事業所)の物流担当者に直接回答していただくことで、荷主企業の物流動向について業種横断的かつ包括的な情報を、データの形で迅速に公の場に提供することを目的として実施するものである。

**方 法** : 本調査はアンケート方式により、四半期ベース(3月、6月、9月、12 月の年4回)で実施する。

調査項目は次のとおりであり、当期実績見込みと次期見通しを対前年同期比「増加する」、「横ばい」、「減少する」もしくは「値上り」、「変わらない」、「値下り」等の3つの選択肢の中から選択回答する。

- 1. 国内向け出荷動向
- 2. 輸送機関別利用動向(一般トラック、特別積合せトラック、宅配便、 鉄道コンテナ、内航コンテナ・RORO船、国内航空)
- 3. 輸出入貨物の動向(外貿コンテナ、国際航空)
- 4. 在庫量(原材料、製品)と営業倉庫利用の動向
- 5. 運賃・料金の動向(一般トラック、特別積合せトラック、鉄道コンテナ、内航コンテナ・RORO船、国内航空、営業倉庫保管)
- 6. 売上高に対する物流コスト割合の動向

集計は、調査項目ごとに各選択肢の回答事業所数を集計し、その合計事業所数に対する割合を算出、以下により動向判断指標(\*)とする。

なお、この指標は荷動き等に対する各事業所の(定性的な)動向を集約 するものであり、この結果がそのまま全体としての(定量的な)出荷量な どの増減を意味するものではない。

(\*) 動向判断指標:本調査では、調査項目に応じて『荷動き指数』、『運賃 動向指数』等の名称を付している。

調査対象: 製造業、卸売業の主要2,500事業所を対象とする。

# ー今回調査の回収・集計状況-

今回調査は、2024年10~12月の実績と2025年1~3月の見通しを12月初旬時点でうかがったものであり、686社からご協力をいただき、回答率は27.4%となった。

なお、業種別にみた調査対象企業数、回答企業数ならびに回答率は、次表のとおりである。

調査対象企業数と回答企業数

		業		種		調査対象 企業数	回 答 企業数	回答率(%)	
	食	料品	] 	· 飲	料	236	63	26. 7	
	繊	維	•	衣	服	102	20	19.6	
	木	材	•	家	具	82	28	34. 1	
	パ	ル	プ	•	紙	112	37	33.0	
	化:	学・プ	ラ	スチゞ	ック	240	74	30.8	
製	窯	業	•	土	石	102	22	21.6	
造	鉄	錙	•	· 非		195	63	32.3	
坦	金	属		製	밆	128	37	28.9	
業	-	般		機	械	223	59	26. 5	
	電	気		機	械	333	102	30.6	
	輸	送	用	機	械	246	70	28. 5	
	精	密		機	械	66	23	34.8	
	そ		$\mathcal{O}$		他	181	35	19. 3	
			計			2, 246	633	28. 2	
卸	生		産		財	125	24	19. 2	
売	消			財	129	29	22.5		
業			計			254	53	20.9	
		合	量	+		2,500	686	27. 4	

# Ⅱ.調査の結果

# ー 1. 調査結果の概要ー

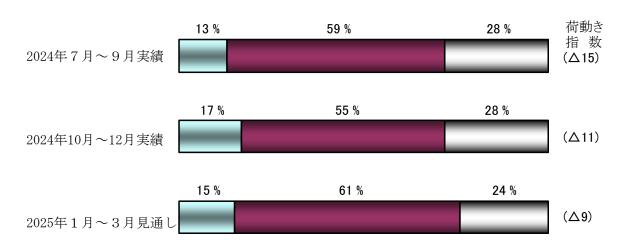
指数	期	指数値	指数の推移			
国内向け出荷量『荷	7~9月実績	マイナス15	3ポイント低下			
国内内の田側里『何日動き指数』	10~12月実績	マイナス11	4ポイント上昇			
割ら相数』	1~3月見通し	マイナス9	2ポイント上昇			
業種別『荷動き指	10~12月実績	13業種でマイナス	9業種で上昇			
数』(全15業種)	1~3月見通し	13業種でマイナス	9業種で上昇			
地域別『荷動き指	10~12月実績	全地域でマイナス	5 地域で上昇			
数』(全9地域)	1~3月見通し	8地域でマイナス	6 地域で上昇			
輸送機関別『利用動向指数』(全6機関)	10~12月実績	全機関でマイナス	2機関で上昇、2機関で横 ばい、2機関で低下			
円1日数』(土 0 (成民)	1~3月見通し	全機関でマイナス	5機関で低下			
輸出入貨物量『荷動	10~12月実績	全機関でマイナス	2機関で上昇			
き指数』(全4機関)	1~3月見通し	全機関でマイナス	2機関で上昇			
在庫量と営業倉庫保 管量『動向指数』(全	10~12月実績	全分野でプラス	2分野で上昇			
3分野)	1~3月見通し	2分野でマイナス	2分野で低下			
運賃・料金『動向指	10~12月実績	全機関でプラス	3機関で上昇			
数』(全6機関)	1~3月見通し	全機関でプラス	3機関で横ばい、3機関で 低下			
物流コスト割合『動	10~12月実績	全業種でプラス、業種全体 ではプラス46	8業種で上昇、業種全体で は1ポイント低下			
向指数』(全15業種)	1~3月見通し	全業種でプラス、業種全体 ではプラス43	9業種で低下、業種全体で は3ポイント低下			

# -2. 国内向け出荷量の動向-

## 2024年10~12月実績(見込み)、2025年1~3月見通しで持ち直しの動き

- 2024年10~12月実績(見込み)の『荷動き指数』はマイナス11。前期(7~9月)実績より4ポイント上昇。
- 2025 年 1~3 月見通しの『荷動き指数』はマイナス 9。当期から 2 ポイント上 昇の見込み。

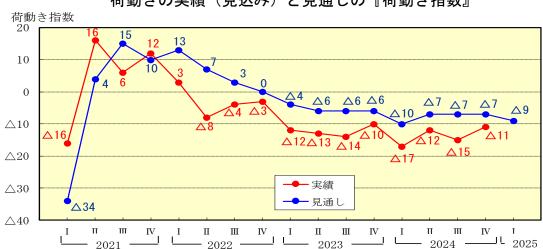
## 国内向け出荷量の実績と見通し



■増加 ■横ばい □減少

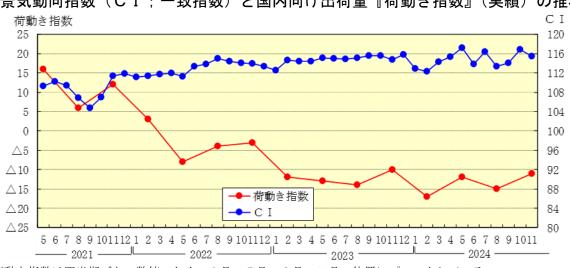
#### ■『荷動き指数』の推移

- ・2020 年  $4\sim6$  月実績では、コロナ・ショックの影響により大幅に低下。リーマン・ショック後の 2009 年  $1\sim3$  月実績 ( $\triangle75$ )、 $4\sim6$  月実績 ( $\triangle69$ ) に次ぐ低水準に。
- ・7~9 月実績で上昇に転換。以降、大幅な上昇が続き、2021 年 4~6 月実績ではプラス 16 と、2018 年 10~12 月実績以来 2 年半ぶりにプラスへ浮上。7~9 月実績で 10 ポイント低下も、10~12 月実績では再び上昇。
- ・2022 年  $1\sim3$  月実績では、まん延防止等重点措置の実施の影響などにより再び低下。 $4\sim6$  月実績ではさらに低下して、2021 年  $1\sim3$  月実績以来のマイナスとなり、以降水面下の推移が続く。また、2023 年  $1\sim3$  月実績以降は8期連続で2桁のマイナスと低迷。2025 年  $1\sim3$  月見通しでは上昇の見込みながら、下振れの可能性も。



荷動きの実績(見込み)と見通しの『荷動き指数』

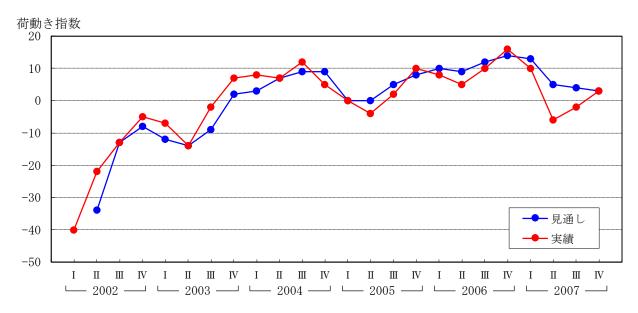
注)青線は各期に入る前の時点の見通しにおける『荷動き指数』(2025年 I 期の『荷動き指数』は今回調査時点の見通し)、赤線は各期の途中の時点で判断した実績見込みの『荷動き指数』(2024年IV期の『荷動き指数』は今回調査における判断)。

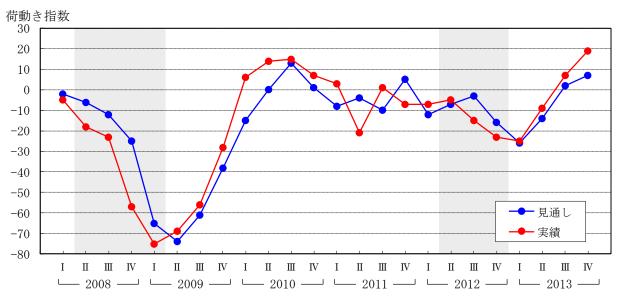


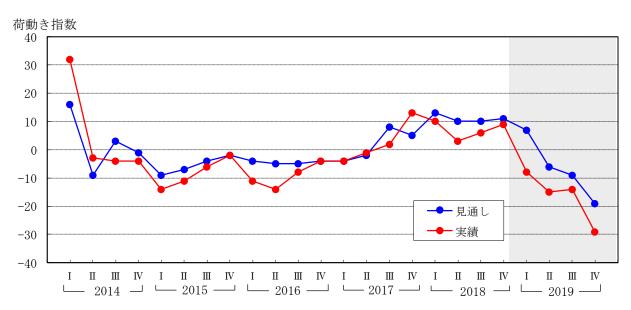
景気動向指数 (CI;一致指数) と国内向け出荷量『荷動き指数』(実績) の推移

注)荷動き指数は四半期ごとの数値のため、2月、5月、8月、11月の位置にプロットしている。

#### (参考)調査開始以降の『荷動き指数』の推移







## 荷動き指数 30 20 10 0 -10 -20 -30 -40 ◆ 見通し -50- 実績 -60 -70 □ 2020 □ □ 2021 □ □ 2022 □ □ 2023 □ □ 2024 □ □ 2025 □ □

注)網掛けの期間は景気後退期。

# ■ 業種別『荷動き指数』(全15業種)

# 指数の水準

	10~	-12 月実績(見込み)	1~3月見通し					
プラス	2業種	パルプ・紙、精密機械	2 業種	生産財卸、食料品・飲料				
ゼロ水準	なし		なし	,				
マイナス	13 業種	繊維・衣服、木材・家具、窯業・土 石、一般機械、その他の製造業、 鉄鋼・非鉄、金属製品など	13 業種	窯業・土石、繊維・衣服、鉄鋼・非 鉄、金属製品、電気機械、一般機械、 パルプ・紙、輸送用機械など				

## ・前期実績からの推移

	10~	~12 月実績(見込み)	1~3月見通し					
上 昇	9業種	木材・家具、パルプ・紙、窯業・土 石、電気機械、食料品・飲料、鉄 鋼・非鉄、精密機械など	9業種	木材・家具、生産財卸、一般機械、 その他の製造業、繊維・衣服、食料 品・飲料、消費財卸など				
横 ば い	1業種	生産財卸	なし					
<u>低 下</u>	5業種	一般機械、繊維・衣服、輸送用機 械、化学・プラスチック、その他の 製造業	6業種	窯業・土石、パルプ・紙、精密機械、 金属製品、鉄鋼・非鉄、電気機械				

# 国内向け出荷量の実績と見通し(業種別)

2024年7月~9月実績												)24年1	0月~1	績	2025年1月~3月見通し					
						回答	構成比(%)			荷動き	回答	構	成比(	%)	荷動き	回答	構	成比(	%)	荷動き
	業種				社数	増加	横ばい	減少	指 数	社数	増加	横ばい	減少	指 数	社数	増加	横ばい	減少	指 数	
	食	料品	,	飲	料	72	17	60	23	△ 6	63	17	64	19	△ 2	63	16	75	9	7
	繊	維	•	衣	服	26	8	61	31	△ 23	20	5	60	35	△ 30	20	10	60	30	△ 20
	木	材	•	家	具	29	7	38	55	△ 48	27	22	33	45	△ 23	27	26	41	33	△ 7
	パ	ル	プ	•	紙	33	15	61	24	△ 9	37	27	51	22	5	37	11	70	19	△ 8
	化	学・プ	ラン	スチッ	1ク	73	18	59	23	△ 5	73	22	49	29	△ 7	73	15	64	21	△ 6
製	窯	業	•	土	石	22	5	54	41	△ 36	22	5	68	27	△ 22	22	5	41	54	△ 49
造	鉄	鋼	•	非	鉄	64	9	61	30	△ 21	62	15	53	32	△ 17	61	11	59	30	△ 19
炬	金	属		製	品	42	17	52	31	△ 14	36	20	47	33	△ 13	36	11	61	28	△ 17
業	_	般		機	械	51	14	61	25	△ 11	57	16	47	37	△ 21	57	21	49	30	△ 9
	電	気		機	械	92	10	56	34	△ 24	100	16	56	28	△ 12	101	14	59	27	△ 13
	輸	送	用	機	械	72	14	69	17	△ 3	69	13	64	23	△ 10	68	13	66	21	△ 8
	精	密		機	械	23	9	82	9	0	23	13	78	9	4	23	4	87	9	△ 5
	そ		$\mathcal{O}$		他	32	9	66	25	△ 16	35	11	60	29	△ 18	35	17	60	23	△ 6
		計				631	13	60	27	△ 14	624	16	56	28	△ 12	623	14	62	24	△ 10
卸			産		財	26	27	42	31	$\triangle$ 4	23	26	44	30	$\triangle$ 4	23	35	39	26	9
売	消		費		財	25	16	56	28	△ 12	28	21	50	29	△ 8	26	23	50	27	$\triangle$ 4
業			計			51	22	49	29	△ 7	51	24	47	29	△ 5	49	29	45	26	3
		合	言	+		682	13	59	28	△ 15	675	17	55	28	△ 11	672	15	61	24	△ 9

# ■ 地域別『荷動き指数』(全9地域)

# 指数の水準

	10~12 月実績(見込み)	1~3月見通し						
プラス	なし	なし						
ゼロ水準	なし	1地域 中国						
マイナス	9 地域 全地域	8 地域 四国、東北、東海、北海道、関東、北陸·信越、近畿、九州·沖縄						

## ・前期実績からの推移

	10~12 月実績(見込み)	1~3月見通し						
上 昇	5 地域 九州·沖縄、東北、中国、北陸·信越、近畿	6 地域 北陸·信越、九州·沖縄、関東、近畿、 中国、東海						
横 ば い	なし	なし						
<u>低 下</u>	4 地域 四国、北海道、東海、関東	3 地域 東北、北海道、四国						

# 国内向け出荷量の実績と見通し(地域別)

	2024年7月~9月実績									20	)24年1	0月~1	12月実	績	2025年1月~3月見通し					
					回答	構	成比(	%)	荷動き		回答	構成比(%)			荷動き	回答	構成比(%)			荷動き
	地	þ	或		社数	増加	横ばい	減少	指	数	社数	増加	横ばい	減少	指 数	社数	増加	横ばい	減少	指数
北	Ý	海		道	30	27	50	23		4	30	27	43	30	△ 3	30	14	63	23	△ 9
東				北	58	12	57	31	$\triangle$	19	59	22	51	27	△ 5	58	14	53	33	△ 19
関				東	183	13	62	25	$\triangle$	12	185	17	53	30	△ 13	185	16	60	24	△ 8
北	陸	•	信	越	50	12	52	36	$\triangle$	24	52	17	50	33	△ 16	51	22	51	27	△ 5
東				海	119	17	55	28	$\triangle$	11	115	13	60	27	△ 14	115	11	67	22	△ 11
近				畿	93	13	64	23	$\triangle$	10	97	18	56	26	△ 8	96	18	60	22	$\triangle$ 4
中				玉	71	17	53	30	$\triangle$	13	64	20	56	24	$\triangle$ 4	64	22	56	22	0
四				玉	36	6	61	33	$\triangle$	27	34	3	59	38	△ 35	34	3	56	41	△ 38
九	州	•	沖	縄	42	0	71	29	$\triangle$	29	39	13	64	23	△ 10	39	10	77	13	△ 3
	合		計		682	13	59	28	Δ	15	675	17	55	28	△ 11	672	15	61	24	△ 9